

鹿島市住生活基本計画2021(案)の概要

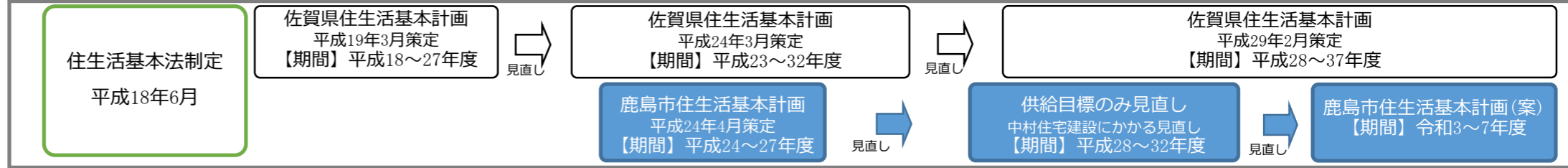
<計画策定の趣旨・位置付け>

- ・住生活基本計画(全国計画)第4条第4項に基づく計画
- ・市民、CSO、関係事業者、県、市が相互に連携しながら、本市で推進すべき住宅施策の在り方を示すもの

<計画期間>

- ・令和3～7年度の5年間

鹿島市住生活基本計画の変遷



見直し計画の基本的な方針

- 住生活をめぐる現状と今後5年の課題、住生活基本計画(全国計画)、佐賀県住生活基本計画、第7次鹿島市総合計画を踏まえた計画の策定と施策の展開
- 3つの視点から3つの目標を設定 「視点1. 居住者からの視点」「視点2. 住宅ストックからの視点」「視点3. 地域からの視点」

■公営住宅の今後の役割

- 住戸改善等により住宅の質の向上を図りながら、多様な住宅確保要配慮者への住まいを提供する。
- 5年間に生じる公的支援が必要な世帯：〔需要〕490世帯

■公営住宅の供給可能戸数(市営+県営)

- 「供給可能戸数」とは、計画期間内に住宅確保要配慮者が入居可能となる戸数
- ① 既存公営住宅のR7年度供給可能戸数：〔供給〕482戸(市営：272戸、県営：210戸)
- ② R7年度時点での供給必要戸数 8戸(※本編：第5章 P33～36「公営住宅の供給の目標量」参照)

■住生活基本計画(全国計画)

- 目標1 結婚・出産を希望する若年世帯・子育て世帯が安心して暮らせる住生活の実現
- 目標2 高齢者が自立して暮らすことができる住生活の実現
- 目標3 住宅の確保に特に配慮を要する者の居住の安定の確保
- 目標4 既存住宅循環システムを超える新たな住宅循環システムの構築
- 目標5 安全で質の高い住宅の更新(耐震改修・立替え等)
- 目標6 急増する空き家の活用・除却の推進
- 目標7 強い経済の実現に貢献する住宅関連産業の成長
- 目標8 住宅地の魅力の維持・向上

※ ○印は、計画に補完する事項、●印は、現在計画の継続事項

■佐賀県住生活基本計画

- 目標1 地域に安心して住み続けられる暮らしの実現
- 目標2 次の世代まで引き継ぐことができる質の高い住宅ストックの形成
- 目標3 佐賀の歴史・文化を活かした魅力ある住まいと地域づくり

■第7次鹿島市総合計画

- 目指す都市像 「みんなが住みやすく、暮らしやすいまち」
- 施策の具体的項目 「都市基盤」
- 施策の展開方向 「住宅政策の推進」「定住対策の促進」
- 主要施策 「住宅等の耐震化の促進」「公営住宅等長寿命化計画に基づく市営住宅の維持・管理」「住宅セーフティネット制度を活用した住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の整備推進」「空き家バンク制度に基づく空き家物件登録の推進」

住生活をめぐる現状と今後5年の課題 (第1章)	視点・目標 (第2章)	基本的な施策 (第3章)	施策の展開 (〃)	成果指標 (〃)	現状	目標値	基本理念 「みんなが住みやすく、安全・安く、暮らしやすい環境のまち」 実現」
暮らしに関すること (1)多様な住宅確保要配慮者の増加 ・安心して暮らせる住まいの確保 (2)人口減少、少子・高齢化のさらなる進展 ・地域での見守り、交流、支え合いの環境づくり (3)介護や子育てに資する居住環境への関心の高まり ・ライフステージに応じた多様な住まいの普及	居住者からの視点 目標1 地域に安心して住み続けられる暮らしの実現	1. 住宅の確保に特に配慮を要する者の安定した暮らしを支える住まいの確保	(1) 住宅確保要配慮者の入居を拒まない民間賃貸住宅の普及★ (2) 公営住宅の適切な提供と新たな活用の推進 (3) 市営住宅跡地を活用した本市への定住促進★	① 住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録件数(新)	0件	10件	
		2. 高齢者や障害者、子育て世帯等の安心な暮らしを支える住まいの普及促進や地域での交流などの環境整備	(1) 地域での生活支援サービスなどの提供推進 (2) ライフステージに応じた多様な住まいの普及	② 市営住宅等長寿命化計画に基づく住戸改善団地数(新)	0団地	4団地	
		3. 適切な耐震化による安全で安心な住まいづくり	(1) 既存建築物の耐震化の促進★	③ 市営住宅跡地の売却団地数	2団地	4団地	
住まいに関すること (1)既存住宅の耐震化の遅れ ・耐震化の普及・啓発 (2)急増する空き家 ・空き家の適正管理、有効活用の取り組み (3)既存住宅流通(ストック活用型)市場への転換の遅れ ・安心して取引可能な既存住宅の流通	住宅ストックからの視点 目標2 次の世代まで引き継ぐことができる質の高い住宅ストックの形成	4. 空き家を定住促進の住宅等に活用するなど既存住宅の有効活用	(2) 空き家対策の促進★	④ 障害者向け・単身向け住戸への入居の推進(新)	81%	100%	
		5. 鹿島らしい町並みや景観資源に誇りや愛着を持ち、地域に住み続けることができるまちづくり	(1) 鹿島らしい町並みや美しい景観等を活かしたまちづくりの促進 (2) 自然災害等に備えた防災・減災対策の推進★	⑤ 定住促進住宅への入居の推進	81%	100%	
		6. 地域での生活支援サービスなどの提供推進	(1) 既存建築物の耐震化の促進★	⑥ 耐震診断等補助制度の活用件数	5件	15件	
地域と住宅関連産業に関すること (1)伝統的な町並みの景観等を活かしたまちづくり活動の取組み ・貴重な町並み等の財産を次世代へ受け継ぐ取組み (2)熊本地震など全国的に自然災害が頻発 ・住宅の耐震化をはじめとした防災・減災対策	地域からの視点 目標3 歴史・文化を活かした魅力ある住まいと災害に強い地域づくり			⑦ 耐震改修補助制度の活用件数	0件	10件	
				⑧ 空き家バンクへの登録件数	89件	120件	
				⑨ 空き家バンク制度を活用した成約件数	41件	60件	
				⑩ 空き家バンクへの登録件数〔再掲〕 ⑪ 空き家バンク制度を活用した成約件数〔再掲〕	〔再掲〕89件 41件	〔再掲〕120件 60件	
				⑫ かけ地近接等危険住宅移転促進事業の活用(新)	1件	3件	

※ ★印は、重点事項 ※ (新)印は、補完する事項